

## 『第 58 回実験動物学習会(実技・二級レベル)の開催報告』

例年恒例となっております実験動物実技講習会が、44名の参加のもと下記の要領にて開催され、講習修了者には関西支部より修了証書が授与されました。

関西支部では、受験される皆さんの合格を願い、毎年座学および、実技の講習会を開催しております。本講習会は、本番の実技試験を目前にして学んでおくべきことについて、経験豊富な講師が判り易く丁寧に講義します。また職場環境上どうしても日頃接する機会の少ない動物種や系統、飼育器材・機器などに関しても出来る限り収集、展示しますので、「教科書でしか見たことがない」という方には大変参考になると思います。

また、二級受験のためでなくても、日常学びにくい知識や技術を習得するのに良い機会ですから、是非ご参加下さい。

### 記

開催日時 : 平成17年11月19日(土) 10:00 ~ 17:30

開催場所 : 大阪府立大学農学部実験動物医学研究室

当日持参 : 白衣、筆記用具、解剖具(ある方のみ)、改訂版テキスト(実験動物の技術と応用 入門編、実践編(社)日本実験動物協会 編(お持ちの方のみ))

日程及び講習内容 :

受付開始	-----	09:30 ~ 10:00
開会の挨拶	-----	10:05 ~ 10:10
座学	-----	10:10 ~ 12:00
昼食	-----	12:00 ~ 13:00
模擬試験配布、説明	---	13:00 ~ 13:05
実技講習説明	-----	13:05 ~ 13:10
実技講習開始	-----	13:10 ~ 15:00
休憩	-----	15:00 ~ 15:10
実技講習	-----	15:10 ~ 16:45
修了証授与	-----	16:45 ~ 16:55
閉会の挨拶	-----	16:55 ~ 17:00



参加費 : 会員 5,000円、非会員 10,000円



## 実技講習会を受講して

大阪大学医学部附属動物実験施設  
金谷 啓子

今年、実験動物技術師の試験を受けてみようと思いたち勉強を始めましたが、正直申しまして不安がいっぱいでした。日々の業務の中で経験することの少ないものも多く、本当に大丈夫なのだろうかと・・・丁度その時、貴協会主催の実技講習会があるとの事で早速申込み参加させて頂きました。座学の山本先生の講義は非常に解り易く、教科書で読みながら今ひとつの遺伝のしくみについては、ようやく頭の中がすっきりと整理された気分でした。午後からの実習は、日々の業務の中で経験することの少ないものも多く、初めて見たアイソレーターはこんな仕組みになっているのかと感心し、動物の毛並みや雌雄の見分け方、本物の臓器、動物の取扱い方、経口投与、腹腔内投与など先生方の的確なアドバイスで、こうすれば取扱いが容易になるのかと納得し、本当に中味の濃い講習だったと思います。今、本番の試験を終え、その成果有り？と聞かれますと、何しろ？十年振りの試験の事ゆえ、緊張の余り、習ったことの殆どが飛んでいってしまった・・・という寂しい結果になりそうな気配です。しかし、あの講習会で教わりました事はこれからの業務に大いに役立つでしょうし、良い機会を与えて下さいました事、本当に感謝しております。有難うございました。

また実験動物に係わる者として、皆様方協会のご助力に期待しておりますので、今後とも宜しくご指導下さいますようお願い申し上げます。

## 実技講習会を受講して

日本チャールス・リバー(株)  
岡田 友紀、湯佐 麻依子

山本好男先生による座学は教科書では理解できなかった毛色の基本的な覚え方や薬品の投与方法など分かりやすく教えていただき、すんなり理解することができました。時間が短すぎたせいもあり、当初予定されていましたが模擬試験に関する質疑応答の時間があまりなかったので、少し残念でした。

実技では、見たことのない器材がたくさんあり、その使用方法などを教えていただき、とても勉強になりました。直接動物を使用する経口投与ではハムスターでの実施は初めてだったため、こつが掴めず手間取りました。しかし、講師の先生に何度も教えていただき、最終的にはうまく保定、経口投与をすることができました。普段見ることのできない、スナネズミやさまざまな毛色のマウスに直接触れることができ、充実した時間を送ることができました。

最後に今回実技講習会に参加させて頂き、試験はもちろんのこと普段の作業にも生かすことのできる技術を身に付けることができました。今回、実技講習会でお教えいただいた講師の皆様はこの場を借りてお礼申し上げます。誠にありがとうございました。